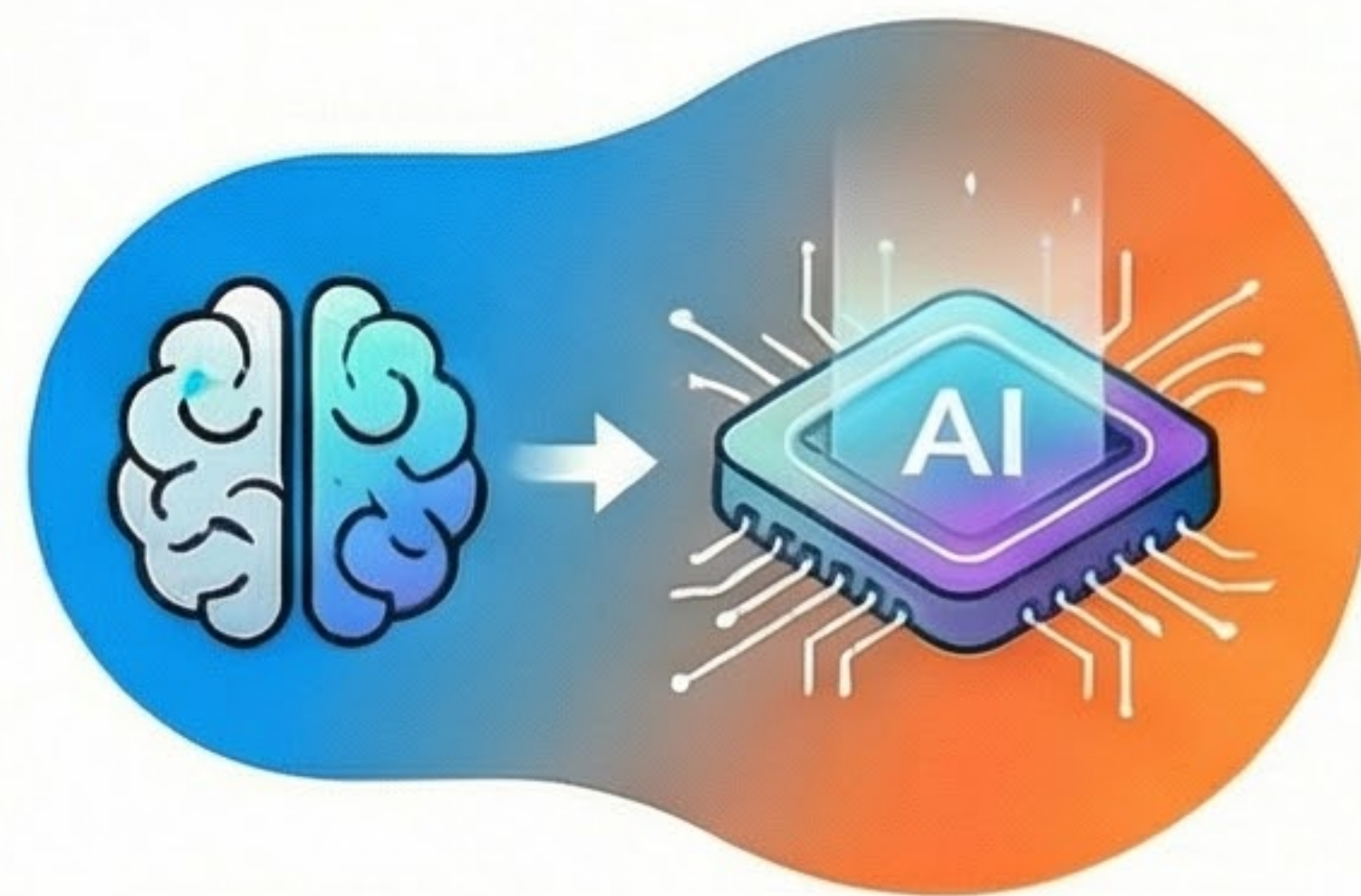


# 島津製作所の知財DX：生成AIによる「プロンプトドリブン改革」

株式会社島津製作所の知的財産部は、生成AIを単なる補助ツールとしてではなく、専門家の知的労働そのものを代替する「プロンプトドリブン改革」の中核に据えています。これにより、特許業務のプロセスが根本から変革され、創的な効率化を実現しました。

## 改革の基本方針と成果



### 専門家の「知的労働」をAIで置き換える

調字脱字チェック等の単純作業ではなく、専門知識が必須の特許業務そのものを自動化。

# ゼロ

### 人間のみで行う特許業務が「ゼロ」に

全ての特許関連業務が、AIとの協業またはAI主導のプロセスへと移行しました。

# 年間1.2億円

### 年間1.2億円の コスト削減を実現

さらに、関連事業部門の工数は最大で90%削減という圧倒的な効率化を達成。

## AIが変革する主要な特許業務フロー



### 発明の創出：開発資料からAIが直接、発明の種を抽出

発明者へのヒアリングに代わり、AIが研究計画書などから発明の骨子を自動で特定します。

### 明細書作成：文章から図面までAIが自動生成

抽出した発明コンセプトを基に、明細書の文章だけでなくブロック図等の図面も作成可能に。



**FTO調査（他社特許調査）：**  
数ヶ月かかっていたプロセスを大幅短縮  
設計資料をインプットするだけで、検索式の立案から侵害可能性の判断までを自動化します。

**中間処理（特許庁からの拒絶応答）：**  
数分で対応方針案を作成  
オフィスアクション(OA)を受領後、AIが数分で応答方針のドラフトを作成し、納期を大幅に短縮。